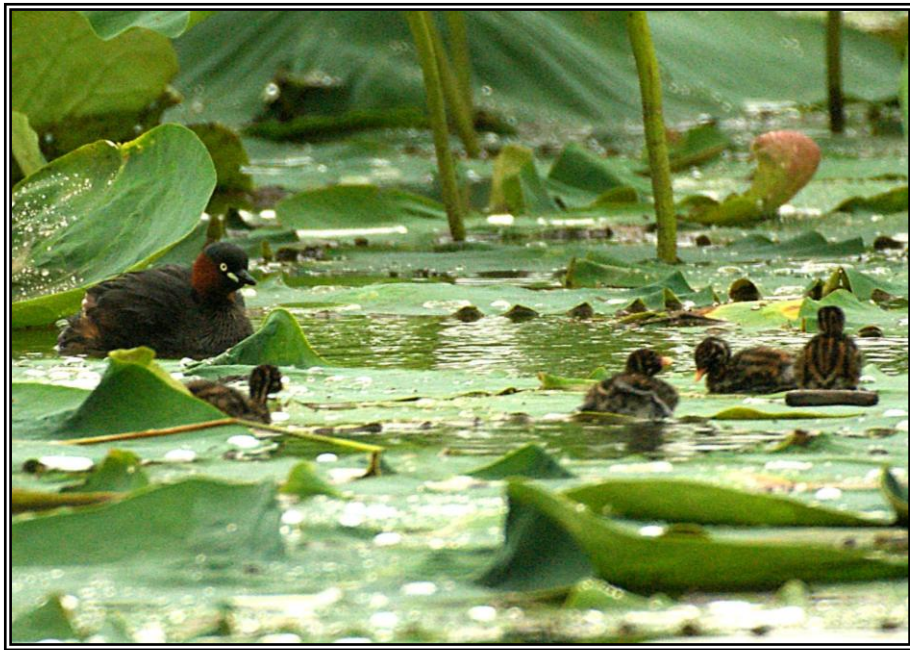


平成 2 1 年度

自然環境調査

「あなたのまわりの野鳥をお知らせ下さい。」

報 告 書



カイツブリの親子（笠原啓一様提供写真）

川 越 市

目 次

1. 目 的	1
2. 募集期間	1
3. 調査場所	1
4. 調査方法	1
5. 受付方法	1～2
6. 情報提供者数	2
7. 調査結果	
i) 鳥類の確認状況	2
ii) データー一覧	2～3 3
調査箇所一覧（川越市全図）	3
地区区分図	4
《地区別の情報概要》	4～5
【確認された野鳥の地区別一覧表】	6～7
【本庁地区】	8～10
【芳野地区】	11～12
【古谷地区】	13
【南古谷地区】	14
【高階地区】	15～16
【福原地区】	17
【大東地区】	18～20
【霞ヶ関地区】	21
【霞ヶ関北地区】	22～23
【川鶴地区】	24
【名細地区】	25～27
【山田地区】	28
《皆さまからお寄せいただいた写真》	29～33
iii) 保護が望まれる鳥類	34～35
8. まとめ	35

1. 目 的

この調査は、本市における自然環境についての現状を把握し、今後の施策に生かしていくと共に、市民の皆さまに身近な自然環境や生物多様性について興味を持って頂き、地域における緑を含めた自然環境の保全及び生物多様性の保全につなげていくことを目的としています。

2. 募集期間

平成21年12月25日～平成22年3月31日

※ただし、この期間より以前に見たという情報についても集計しました。

3. 調査場所

川越市内の野鳥を見つけた所在地。また、近くに目印があれば、併せてお知らせいただきました。さらに、そのフィールド（自宅の庭・河川・樹林・農地等）についてもお知らせいただきました。

4. 調査方法

広報や市ホームページ、川越ケーブルテレビ放送などを通じて、市内で見つけた身近な野鳥についての情報を市民の皆さまから募集いたしました。

募集内容については次のとおりです。

No.	項 目	内 容
1	調査日 (見た時期)	野鳥を見つけた日。もしくは見た時期。
2	調査場所 (見た場所)	どこで見つけたか、その所在地をお知らせ下さい。また、近くに目印があればそれも出来るだけ詳しくお知らせ下さい。また、そのフィールド（自宅の庭・河川・樹林・農地 等）をお知らせ下さい。
3	鳥の種類	オナガ、ハクセキレイ、メジロ等見つけた野鳥の種類をお知らせ下さい。 ※野鳥であれば、どんな鳥でも結構です。
4	鳥の数	何羽見つけたかわかる範囲でお知らせ下さい。
5	感想・その他	野鳥を見つけた感想、その他なんでもお知らせ下さい。
6	住所・氏名・ 連絡先	差し支えなければ住所、氏名、連絡先をお知らせ下さい。
7	写真データ	見つけた野鳥を撮影された方は写真データをいただけると幸いです。いただいた写真データは貴重な資料とさせていただきます。

5. 受付方法

窓口、郵送、FAX(049-225-9800)、及び電子メール

(kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp)、にて受付しました。また、【別表1】“身近な野鳥の調査シート”（A4用紙）を御利用いただきました。

【別表 1】



身近な野鳥の調査シート

住所

氏名

連絡先

調査日 (見た時期)	調査場所(見た場所)			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
	所在地	目印	フィールド種類			
合計				種類	羽	

6. 情報提供者数

合計 49 名 (延べ 61 名)

※上記のうち(財)埼玉県生態系保護協会 川越坂戸鶴ヶ島支部(支部長 笠原啓一様)、上戸小こどもエコクラブの2団体については、まとめて提出されたため、それぞれ代表者1名ずつのカウントとしました。

7. 調査結果

i) 鳥類の確認状況

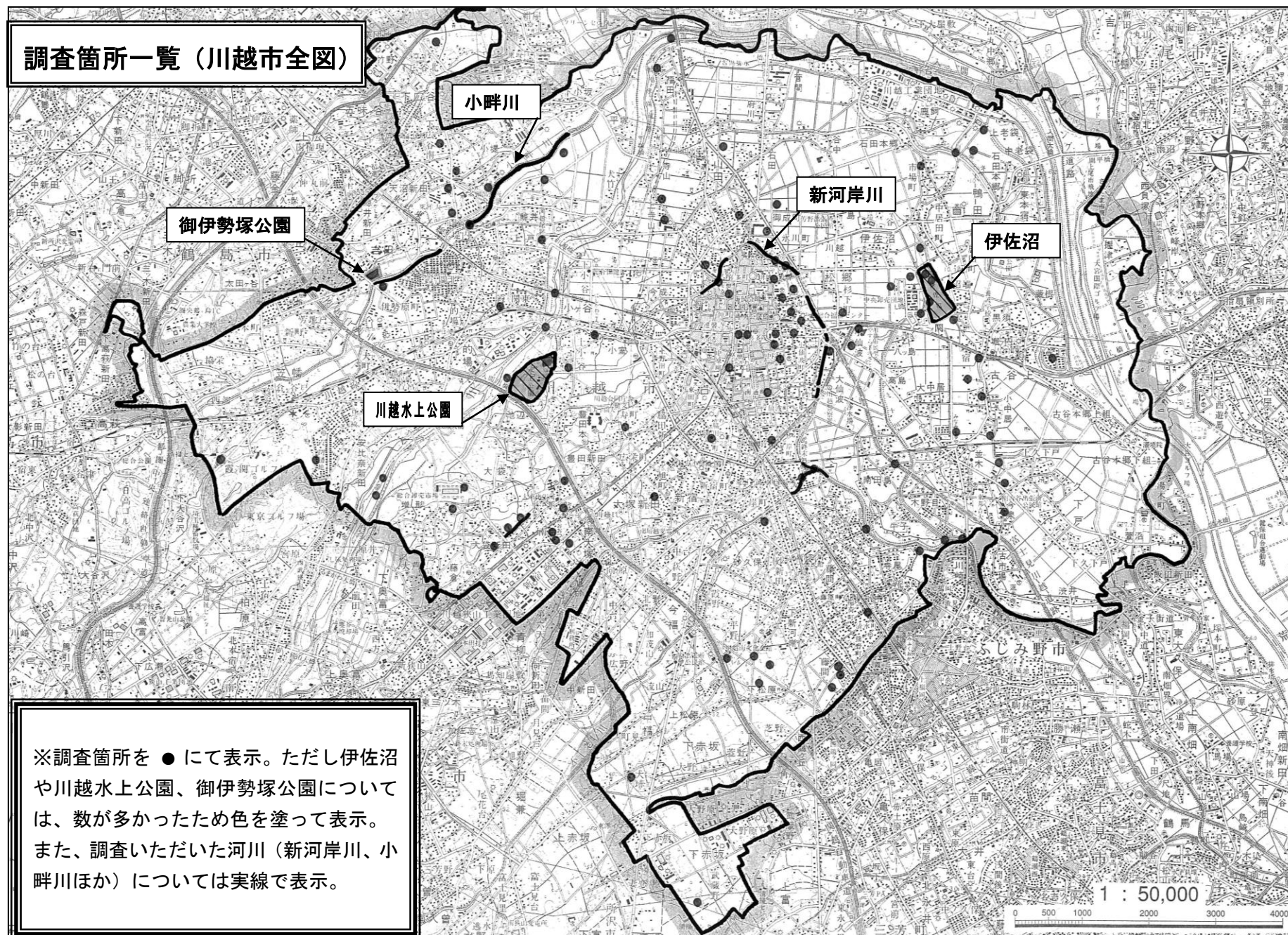
今回の調査で皆さまからお寄せいただいた市内の鳥類は、74種となりました。これまでに川越市が調査した既存資料(市内の各地点においてそれぞれ期間を通して調査した結果)によると、約160種の鳥類が記録されています。なお、今回の調査は、12月下旬から3月末日までの冬季に実施したものであり、一部他の季節の目撃情報も掲載してはありますが、様々な季節にそれぞれ見かけることのできる鳥を全て網羅したものではありません。それでも短期間であったのにもかかわらず皆さまより沢山の情報をいただくことができました。

ちなみに、現在までに埼玉県内で記録された県産鳥類は、331種(埼玉県レッドデータブック 2008)を数え、全国で記録のある542種(日本鳥学会、2000)の約61%を占めるに至っています。

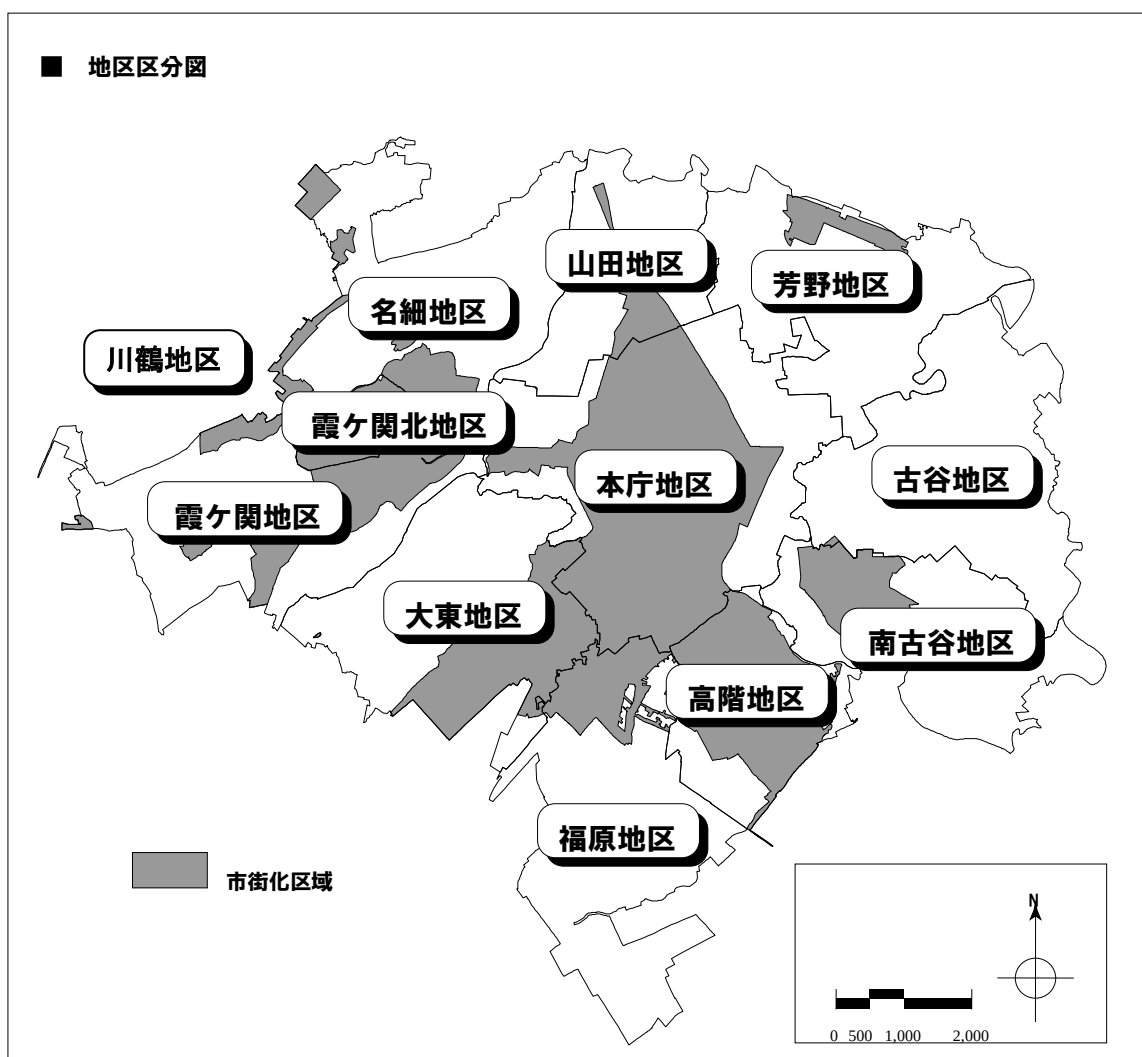
ii) データ一覧

今回皆さまから集まったデータは川越市全図上にまとめました。さらに詳細なデータとして、今回集まった全てのデータを地区別にまとめました。また、その際に頂いた写真データについて、一部をご紹介します。

調査箇所一覧（川越市全図）



※調査箇所を ● にて表示。ただし伊佐沼
や川越水上公園、御伊勢塚公園につい
ては、数が多かったため色を塗って表示。
また、調査いただいた河川（新河岸川、小
畔川ほか）については実線で表示。



川越市全域を上図のとおり地区別に分けて情報を集計しました。

《地区別の情報概要》

【本庁地区】 自宅の庭や新河岸川、社寺の樹林、田などから情報が集まりました。オオタカやチョウゲンボウといった希少種からドバトやハシブトガラスまで多種類の野鳥の情報が集まりました。(45種類)

【芳野地区】 伊佐沼や周辺水路などからカワウやマガモ等の水鳥やカワセミほか多くの情報が集まりました。その他、伊佐沼付近の水路や畑、工業団地からも情報が集まりました。(44種類)

【古谷地区】 自宅の庭（川越グリーンパーク敷地ほか）や九十川ほか水路、田などからヒヨドリやモズ、シジュウカラ等の情報が集まりました。(10種類)

【南古谷地区】 新河岸川や田などからコサギ、アオサギ等のサギ類やモズ、シジュウカラ等の情報が集まりました。(16種類)

【高階地区】 自宅の庭や新河岸川、不老川、畑などからカワウ、カルガモ等の水鳥や、ヒヨドリ、ムクドリ、スズメ等の情報が集まりました。(34種類)

【福原地区】 川越森林公園計画地やくぬぎ山地区の樹林などからコゲラ、メジロ、ホオジロ、シジュウカラ等の情報が集まりました。(11種類)

【大東地区】 自宅の庭や川越水上公園などからコサギ、アオサギ、カルガモ、ミコアイサ等の水鳥や、ハイタカ、ノスリ等の猛禽類、ウグイス、メジロ、キジバト、シメ等の多種類の情報が集まりました。(52種類)

【霞ヶ関地区】 自宅の庭や安比奈親水公園、南小畔川からカワウ、ダイサギ、コサギ等の水鳥やカワセミ、セグロセキレイ、モズ等の情報が集まりました。(21種類)

【霞ヶ関北地区】 自宅の庭や御伊勢塚公園、入間川からコサギ、カルガモ、ドバト、シジュウカラ、メジロ等の情報が集まりました。(13種類)

【川鶴地区】 小畔水鳥の郷公園の池からカワウ、コサギ、カルガモ、バン等の水鳥の情報が集まりました。(12種類)

【名細地区】 自宅の庭や小畔川の河川敷、田などからカワウ、アオサギ、カルガモ等の水鳥や、オオタカ、チョウゲンボウ等の猛禽類、ハクセキレイ、ヒヨドリ、シジュウカラ等の多種類の情報が集まりました。(39種類)

【山田地区】 自宅の庭や田、畑からオオタカ、チョウゲンボウ等の猛禽類や、キジ、ジョウビタキ、メジロ、ホオジロ等の情報が集まりました。(23種類)

【確認された野鳥の地区別一覧表】

※地区別に確認された野鳥を●にて表示。
※埼玉県レッドデータブックによる希少種を★で表示。

種名	目名	科名	本庁地区	芳野	古谷	南古谷	高階	福原	大東	霞ヶ関	霞ヶ関北	川鶴	名細	山田
カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	●				●		●			●		
カワウ	ペリカン	ウ	●	●		●	●		●	●	●	●	●	
アオサギ	コウノトリ	サギ	●	●		●	●		●			●	●	
ダイサギ			●	●		●	●		●	●				
チュウサギ ★													●	
アマサギ														●
コサギ			●	●		●	●		●	●	●	●	●	●
ササゴイ														
ゴイサギ														
ミソゴイ														
ヨシゴイ														
サンカノゴイ														
ミサゴ	タカ	タカ												
ハチクマ														
トビ			●	●					●					
チュウヒ														
ツミ ★			●											
ハイタカ ★									●					
オオタカ ★			●	●					●				●	●
サシバ														
ノスリ ★			●	●					●		●		●	
チョウゲンボウ ★				●					●		●		●	●
チゴハヤブサ	タカ	ハヤブサ												
ハヤブサ														
オオハクチョウ	カモ	カモ												
オシドリ														
ヒドリガモ			●	●			●		●			●	●	
ヨシガモ							●							
オカヨシガモ														
トモエガモ														
コガモ			●	●					●			●	●	
マガモ			●	●			●		●			●	●	
カルガモ			●	●	●	●	●		●		●	●	●	
オナガガモ							●		●			●	●	
ハシビロガモ				●										
ホシハジロ														
キンクロハジロ														
スズガモ														
ミコアイサ									●					
バリケン											●	●		
ウズラ	キジ	キジ												
コジュケイ				●										●
キジ							●						●	●
クイナ	ツル	クイナ												
バン ★			●				●					●		
オオバン ★							●					●		
タゲリ ★	チドリ	チドリ		●										
ムナグロ														
イカルチドリ ★							●		●	●				
コチドリ				●					●					
クサシギ														
タカブシギ														
イソシギ ★		シギ		●			●		●					
キアシシギ														
ヤマシギ														
タシギ			●											
ウミネコ														
カモメ		カモメ		●										
セグロカモメ				●										
オオセグロカモメ														
ユリカモメ				●					●					
コアシサシ														
キジバト	ハト	ハト	●	●					●				●	●
シラコバト														
アオバト														
ドバト			●					●			●			
カッコウ	カッコウ	カッコウ												
ツツドリ														
ホトギス														
オオコノハズク	フクロウ	フクロウ												
アオバズク ★			●											
フクロウ														
トラフズク														
コミミズク														
ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ												
アマツバメ	アマツバメ	アマツバメ												
カワセミ ★	ブッポウソウ	カワセミ	●	●	●	●	●		●	●			●	
アカショウビン														

【確認された野鳥の地区別一覧表】

※地区別に確認された野鳥を●にて表示。
※埼玉県レッドデータブックによる希少種を★で表示。

種名	目名	科名	本庁地区	芳野	古谷	南古谷	高階	福原	大東	霞ヶ関	霞ヶ関北	川鶴	名細	山田	
アリスイ	キツツキ	キツツキ													
コゲラ			●	●				●	●		●		●		
アカゲラ									●						
アオゲラ★			●						●						
ヒバリ	スズメ	ヒバリ	●				●		●				●	●	
ショウドウツバメ		ツバメ													
ツバメ			●	●				●				●			
イワツバメ															
イワミセキレイ		セキレイ													
キセキレイ			●	●			●		●				●	●	
ハクセキレイ			●	●		●	●		●				●	●	
セグロセキレイ			●	●			●		●	●			●		
ビンズイ															
タヒバリ				●				●							
サンショウクイ		サンショウクイ													
ヒヨドリ		ヒヨドリ	●	●	●			●	●	●	●		●	●	
チゴモズ		モズ													
アカモズ															
モズ			●	●	●	●	●		●	●			●	●	
キレンジャク		レンジャク													
ヒレンジャク									●						
ミソサザイ		ミソサザイ									●				
カヤクグリ		イワヒバリ													
コルリ		ツグミ													
ルリビタキ★			●											●	
ジョウビタキ			●	●		●	●		●	●				●	●
ノビタキ															
イソヒヨドリ															
マミジロ															
トラツグミ															
クロツグミ															
アカハラ										●					
シロハラ			●								●				
マミチャジナイ															
ツグミ	●		●		●	●		●	●				●		
ヤブサメ															
ウグイス★	ウグイス		●	●				●	●	●				●	●
オオヨシキリ			●		●										●
メボソムシクイ															
エゾムシクイ															
センダイムシクイ															
キクイタダキ															
セツカ															
キビタキ		ヒタキ													
オジロビタキ															
オオルリ															
サメビタキ															
エゾビタキ															
コサメビタキ															
サンコウチョウ	カササギヒタキ														
エナガ★	エナガ							●	●	●			●		
コガラ	シジュウカラ														
ヒガラ															
シジュウカラ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		
ヤマガラ★									●	●					
メジロ	メジロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	
ホオジロ★	ホオジロ	●	●	●		●	●	●	●				●	●	
コジュリン															
カシラダカ		●						●	●						
ミヤマホオジロ															
ノジコ															
アオジ★			●						●	●					
クロジ															
オオジュリン		●													
アトリ	アトリ														
カワラヒワ		●	●	●	●	●		●	●				●	●	
マヒワ															
ベニマシコ															
ウソ															
シメ		●	●	●					●	●				●	●
イカル									●				●		
スズメ	ハタオリドリ	●	●		●	●	●	●	●	●			●	●	
コムクドリ	ムクドリ														
ムクドリ		●	●		●	●		●			●		●	●	
カケス	カラス														
オナガ		●	●		●	●	●	●		●			●	●	
ハシボソガラス			●						●				●		
ハシブトガラス		●	●			●	●	●	●				●	●	
合 計			45	44	10	16	34	11	52	21	13	12	39	23	

【本庁地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
9	1月12日	大字小仙波地内	国道16号	電線の上	ドバト・カラス	2～3羽	小仙波の公園より飛んできたようだ。
19	1月2日	新河岸川(宮下町地内)	氷川神社裏建物裏の川	河川	カワセミ	1羽	水面低く上流に向かってまっすぐ飛んでいった。上から見たので背中のコバルト色の線があざやかできれいだった。
	1月17日	連雀町地内	火除神社となり北側の民家	道路からみえる民家の屋根の木の中	ウグイス	1羽	チャッチャツの声を追って木の中に入るのを目の前で見た。街中で姿を見たのははじめて。
	1月中ほとんど毎日	自宅(松江町地内)		ベランダから	ヒヨドリ・ムクドリ・ハクセキレイ・シジュウカラ・カラス	数羽ずつ	ベランダから見える鳥たちは近所の庭木の中に入る。鳥によって入る木が違う。
21	毎冬来る	大字小室地内		田	ツグミ		
	自宅の庭			ジョウビタキ・ハシブトガラス・オオヨシキリ・カワラヒワ・ハクセキレイ・ムクドリ			
22	1月21日	大字小仙波地内	電気店前の畑とヨシ原	畑・ヨシ原	ホオジロ・モズ・カシラダカ・オオジュリン		アシ原など多く残していると鳥類もかくれる場所と育てるのにもいいと思われます。
29	1月22日	市役所から美術館への民家の屋根			セグロセキレイ	1羽	近くに大きな木々があるので鳥も生活できるようだ。
		三芳野神社(郭町2丁目地内)		境内	セグロセキレイ	1羽	
		同神社から富士見櫓跡地付近			オナガ	3～4羽	
		民家(郭町地内)	ハゼの木	樹木	ヒヨドリ	1羽	
	1月27日	本川越駅前(新富町1丁目地内)		路上	ドバト	7羽	群れの前には屋台があった。そのおこぼれ目当てに集まったらしい。
30	1月19日	自宅(仙波町1丁目地内)		自宅の庭	ノスリ		肉を持って飛んできた。両足で肉をつかんで食べていた。
					ヒヨドリ・メジロ・オナガ・ドバト・キジバト・スズメ・ジョウビタキ・ツグミ・シジュウカラ		庭木の柿の木やツバキに留まりに来る。
33	平成21年7月14日	本庁地区		樹林	アオバズク	2羽	成鳥1・幼鳥1
	2月22日	仙波東照宮(小仙波町1丁目地内)			アオゲラ	1羽	
	2月		葵庭園		カワセミ	1羽	
						ルリビタキ	1羽
	3月4日	本庁地区			ツミ	3羽	オス1羽・メス2羽
	3月4日	中院(小仙波町5丁目地内)			シロハラ	1羽	
37	平成21年12月31日	新河岸川	仙波大橋～杉下橋	川	コサギ	3羽	川の中で餌を探していた。

【本庁地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
38	3月7日	新宿1丁目地内	氷川神社そば	空地	ロばしと足の色がオレンジ。顔は白。羽根に二筋白が入っていた。(ムクドリ?)	8羽	安比奈公園の土手で見かけた様子と同一。空地や林等、緑が多ければ鳥や人にも良い環境であると思う。近頃、雀をあまり見かけなくなり淋しいかぎりです。
44	通年	自宅(宮元町地内)周辺			ウグイス・キジバト・スズメ・セグロセキレイ・ツグミ・ハクセキレイ・ハシブトガラス・ヒヨドリ・ムクドリ・メジロ		
		新河岸川(田谷堰～新城下橋)		河川	アオサギ・オナガ・カルガモ・カワウ・カワセミ・キジバト・キセキレイ・コゲラ・コサギ・スズメ・セグロセキレイ・ダイサギ・ツグミ・ハクセキレイ・ハシブトガラス・バン・ヒヨドリ・ムクドリ・メジロ		
	平成21年9月19日	御成町地内		田	コサギ・ダイサギ		
	1月18日	新河岸川宮下橋	下流	河川	アオサギ		
46	2月7日	新河岸川高澤橋	上流	河川	マガモ	3羽	鳥の種類はポケット図鑑で調べましたが、よくわかりませんでした。一番似ているものを書いておきました。写真は動いている鳥を写すことは難しく、またアップにしていないので、はっきり写っていません。鳥に詳しくないので、うまく調査できず残念です。ただ、鳥の鳴き声が聞こえると空を見上げて探すことは楽しかったです。
					コサギ	1羽	
	2月8日	長喜院(幸町地内)		寺院	ヒヨドリ	1羽	
	3月	石原町地内		住宅の庭	メジロ	1羽	
	2月10日	新河岸川高澤橋	下流	河川	マガモ	3羽	
	2月12日				コサギ	1羽	
48	3月28日	市民グラウンド近く(宮元町地内)	グラウンド		セグロセキレイ	1羽	畑耕し後のミズを待っていた。
			駐車場	畑	モズ	1羽	
52	平成21年12月	富士見町地内	浅間神社	森	ムクドリ	5羽	朝見かける鳥が日によって変わっています。
					ヒヨドリ	5羽	
					ハクセキレイ	2羽	
					キジバト	2羽	
					ハシブトガラス	2羽	
					オナガ	5羽	
					シジュウカラ	2羽	
	1月				スズメ	50羽	日当たりのよい南側のケヤキ、電線に群れていました。
	平成20年1月				メジロ	1羽	

【本庁地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
56	1月19日	川越診療所南側水路 (小仙波町2丁目地内)		水路	キセキレイ		
	3月1日				コサギ		
	3月9日				カルガモ・コサギ		
	3月11日				ジョウビタキ・キセキレイ		
	3月16日				コサギ		
	3月25日				ハクセキレイ・セグロセキレイ・キセキレイ・カルガモ		
	3月26日				コサギ		
	2月21日	新河岸川(大字小仙波地内)	貝塚橋付近	河川	コガモ		
	2月26日				ヒドリガモ		
	3月7日	倉庫(大字小仙波地内)	貝塚橋付近	敷地内	ウグイス		
	3月19日	新河岸川(大字小仙波地内)	貝塚橋付近	河川	カワセミ・コガモ・コサギ		
	3月23日	倉庫(大字小仙波地内)	貝塚橋付近	上空	ツバメ		
	3月8日	新河岸川(小仙波町3丁目地内)	びわ橋と貝塚橋の間	河川	コサギ・カイツブリ		
	3月23日				カワセミ・コサギ		
	1月20日	大字松郷地内	伊佐沼団地北側	田	ホオジロ	2羽	
	1月25日				ツグミ		
	1月25日	大型店舗(大字松郷地内)		上空	トビ		
	3月2日	大型店舗東側(大字松郷地内)		田	オオタカ・カワラヒワ・ツグミ・ヒバリ		
	2月5日	大字松郷地内	伊佐沼団地西側	水路	タシギ		
	2月18日	富士見櫓跡(郭町2丁目地内)			シメ	2羽	
	3月5日	喜多院(小仙波町3丁目地内)			ウグイス		
	3月29日	小仙波町2丁目地内	電力会社付近民家		シメ	1羽	
	3月30日	三芳野神社(郭町2丁目地内)			ウグイス		
	3月31日	自宅(小仙波町地内)		自宅の庭	ツグミ		
					オナガ	3羽	
58	3月19日	旧県立図書館西側生垣の高木と家屋(新宿1丁目地内)	雀の森近く		スズメ	30数羽	雀の数が減ってきたように感じていた矢先にウォッチング出来ました。

【芳野地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
4	12月28日	伊佐沼(大字伊佐沼地内)		沼の中	タヒバリ・セグロセキレイ・コサギ・ダイサギ・アオサギ・ユリカモメ・コガモ・カワウ・カワセミ・カルガモ・アオジ・モズ・ハシブトガラス	多数	伊佐沼は工事中で水がぬかれており、ほとんど水深はない。そのためか水鳥も少なかった。
6	1月11日	農業ふれあいセンター 北側にある市民農園(大字伊佐沼地内)		畑	ヒヨドリ	10羽	市民農園の貸出期限がせまっていたので、方々の畑で後始末をしていた。人がいなくなると、土の表面に出た虫を啄ばんでいた。(ヒヨドリ・ハクセキレイ)
					ハクセキレイ	10羽	
		市民農園西側の水路との間の道(大字伊佐沼地内)		道	ハシブトガラス	2羽	
					スズメ	30羽	最近あまり見かけなくなったが、こんな所にいたのかとホッとした。
19	1月23日	伊佐沼(大字伊佐沼地内)	水をぬいた沼	沼	ハクセキレイ・カラス・トビ	1羽	水か少なくとも見られる鳥たちだった。カラスとトビはニアミスしながらグルグルと上空へ上がっていった。遊んでいるようにも見えた。最後はカラスがカ〜と鳴いて離れた。
22	1月21日	伊佐沼(改修中)近くの小川		河川	カルガモ・マガモ・キセキレイ・コガモ・シジュウカラ・キジバト		アシ原など多く残していると鳥類もかくれる場所と育てるのにもいいと思われます。
25	通年	自宅(大字鴨田地内)		自宅の庭	キジバト・スズメ・ハシブトガラス・コサギ・オナガ・ヒヨドリ・ムクドリ・モズ・ホオジロ・コジュケイ・コゲラ・メジロ・ハクセキレイ・ウグイス		
	平成21年6月頃	芳野台工業団地(大字鴨田地内)	鉄塔脇		チョウゲンボウ		
					ハシブトガラス		
36	平成21年12月6日	伊佐沼(大字伊佐沼地内)		沼	カモメ	多数	この環境を守ってほしいです。
					コサギ		
44	2月22日	第2芳野工業団地(大字鴨田地内)	電柱		モズ		

【芳野地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
31 (財)埼玉県 生態系保護 協会 川越 坂戸鶴ヶ島 支部	1月10日	伊佐沼(大字伊佐沼地内)		沼	カワウ・ダイサギ・コサギ・アオサギ		全県一斉カウント日。カモだけ数を調べる。
					カルガモ	161羽	
					コガモ	12羽	
					マガモ	1羽	
					コチドリ・イソシギ・キジバト・カワセ ミ・ハクセキレイ・ヒヨドリ・モズ・シ ジュウカラ・スズメ・ムクドリ・ハシボ ソガラス		
	タゲリ・メジロ・キセキレイ・ウグイ ス・タヒバリ・コゲラ・ジョウビタキ・ツ グミ						
2月14日	伊佐沼(大字伊佐沼地内)		沼	カワウ・ダイサギ・コサギ・アオサ ギ・マガモ・カルガモ・コガモ・コチド リ・イソシギ・キジバト・カワセミ・キ セキレイ・ハクセキレイ・ヒヨドリ・ ジョウビタキ・ツグミ・ウグイス・シ ジュウカラ・カワラヒワ・スズメ・ムク ドリ・ハシボソガラス・ハシビロカモ・ セグロカモメ・オオタカ・ノスリ・タヒ バリ・ハシブトガラス・コゲラ			
39 (財)埼玉県 生態系保護 協会 川越 坂戸鶴ヶ島 支部	3月14日	伊佐沼(大字伊佐沼地内)		沼	カワウ・アオサギ・カルガモ・コガ モ・ヒドリガモ・ハシビロガモ・コサ ギ・ダイサギ・コチドリ・イソシギ・ユ リカモメ・セグロカモメ・キジバト・カ ワセミ・コゲラ・キセキレイ・ハクセ キレイ・ヒヨドリ・モズ・ジョウビタキ・ ツグミ・シジュウカラ・カワラヒワ・ス ズメ・ムクドリ・オナガ・ハシボソガラ ス・ハシブトガラス・オオタカ・トビ・ シメ・タヒバリ		今年初。1羽がさえずっていた。3月14日は珍しい。
					ツバメ	2羽	
55	平成21年12月30	伊佐沼南側水路(大字古谷上地内)		水路	カワセミ	1羽	色の美しさにびっくりしました。見かけると幸せな気 分になりました。
	カワセミ				1羽		
	畔			アオサギ	1羽		
				水路	カルガモ	7羽	
	カワセミ				1羽		
	水路横の木の枝			カワセミ	1羽		
水路	カルガモ	5羽					
61	平成20年4月2日	伊佐沼(大字伊佐沼地内)		沼	カルガモ	20羽	午前8時50分伊佐沼で撮影。カルガモの親子。

【古谷地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
25		古川排水路		水路	オオヨシキリ		
55	1月12日	大字小中居地内	東中学校付近	田	カルガモ	7羽	
	1月23日	大字古谷上地内	国道16号近く	水路	カワセミ	1羽	
	2月21日			田	カワラヒワ	20羽	スズメくらいの大きさで全体的に黄色20羽くらいの群れでいました。
	3月4日	大字小中居地内		民家の庭木	メジロ	3～5羽	
	3月4日				シジュウカラ	3～5羽	全体的に白っぽく大きさはスズメくらい、メジロと一緒にいました。
56	1月27日	九十川(大字伊佐沼地内)	伊佐沼公園南側	水路	カワセミ		
	2月24日				ホオジロ	3羽	
					カワセミ		
					3月19日	シメ・モズ	
59	3月17日	川越グリーンパーク(大字古谷上地内)	管理センター前茂み		メジロ	1羽	おなか茶色。頭、背中などモスグリーン。
60	4月4日	川越グリーンパーク(大字古谷上地内)	管理センター周辺		ヒヨドリ	5羽	
61	平成21年1月20日	自宅の庭(大字古谷上地内)	川越グリーンパーク	自宅の庭	メジロ	10羽	午前9時30分自宅の庭先で撮影。

【南古谷地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
37	1月5日	新河岸川(大字南田島地内)	九十川水門付近	河川	ダイサギ	1羽	川の中の岩で休んでいた。
	1月19日				ダイサギ	1羽	
					カワウ	1羽	
	2月22日				カワセミ	2羽	川すれすれに飛んでいた。
	2月22日		川側の土手下	カワラヒワ	15羽	群れをなして地面で餌を食べていた。	
	1月19日	新河岸川(大字木野目地内)	川崎橋付近	湧水の出てる湿地	シジュウカラ	2羽	
	1月23日				メジロ	1羽	
	2月7日			土手の外側の畑	ジョウビタキ	1羽	農地の野菜くずをあさっていた
	2月19日			河川脇土手	ツグミ	6羽	ほとんど単独行動。
	2月22日			土手脇農地に隣接	オナガ	23羽	高いコナラ(15m?)の先端近くにとまっていた。
				土手の外側の畑	ハクセキレイ	1羽	幼鳥(全体が薄青色っぽかったので)野菜くずを突っついていた。
47	3月22日	新河岸川(大字木野目地内)	川崎橋付近	湿地帯	モズ	1羽	オス、低木の枝にとまって尾を回していた。
55	平成21年12月14日	大字久下戸地内		畔	アオサギ	1羽	飛び立った時の姿・大きさにびっくりしました。
	平成21年12月15日			畔	ムクドリ	1羽	5~10羽くらいにいることは、よく見かけますが1羽でいるのは珍しい?
	平成21年12月19日			畔	アオサギ	1羽	
	1月22日			水路	コサギ	1羽	あちらこちらで良く見かけますが群れでいるのは見かけない。
	1月22日			畔	アオサギ	1羽	
	1月27日	大字今泉地内		民家の庭木	メジロ	2羽	
	1月30日			水路	カルガモ	2羽	
	2月25日			田	アオサギ	1羽	
	3月23日			田	アオサギ	1羽	このあたりでは、よく見かけますが、この日はカメラをもっていなかったのが残念でした。
	2月21日			大字並木地内	水路	カワセミ	1羽
58	3月17日	国道254号富士見有料道路南田島のガードレール		道路	スズメ	1羽	雀の数が減ってきたように感じていた矢先にウォッチング出来ました。

【高階地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
7	1月17日	不老川(岸町1丁目地内)	東上線鉄橋から 新河岸川合流ま で	河川	セグロセキレイ	2羽	コサギが人差し指大のドジョウをつかまえて飲み込 む姿や、カワセミが不老川にいることに驚いた。
					オナガガモ	7羽	
					カルガモ	8羽	
					ヒドリガモ	6羽	
					スズメ	20羽	
					コサギ	1羽	
					カワセミ	1羽	
					ムクドリ	3羽	
10	1月23日	自宅(砂新田1丁目地内)		庭	ムクドリ	3～4羽	食べ物がいないのか、キンカンを食べに毎日飛んで 来る。人間が食べる前にあらかた無くなってしまう。 鳥はかわいいが、果実は食べるし、所かまわずフン をするので困っている。
					メジロ	2～3羽	
22	1月18日	新河岸川(大字砂地内)	砂中学校の近く (新河岸川と不 老川との合流 点)	河原	セグロセキレイ・ハクセキレイ・キセ キレイ・ダイサギ・コサギ・アオサ ギ・オナガガモ・ヒドリガモ・マガモ・ カワウ・カイツブリ・ヨシガモ・イカル チドリ・カワセミ・タヒバリ・カワラヒ ワ・ホオジロ・モズ・ツグミ・ジョウビ タキ・イソシギ		アシ原など多く残していると鳥類もかくれる場所と育 てるのにもいいと思われます。
	カルガモ・オナガガモ・ヒドリガモ・カ ワウ・コサギ・カワセミ・セグロセキ レイ・ハクセキレイ・キセキレイ						
	イカルチドリ				2羽		
	タヒバリ				1羽		
27		自宅裏(北側)の畑(清水町地内)		畑	ハクセキレイ・ハシブトガラス・スズ メ		畑や道路でよく見かける。
					シジュウカラ・メジロ		たまに見かけることがある。

【高階地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
37	1月2日	自宅の庭(大字藤間地内)			ヒヨドリ	1羽	コムラサキの実を食べていた。
	1月5日	新河岸川(大字下新河岸地内)	旭橋付近	河川	タヒバリ	1羽	土手の散歩道。
	2月22日			土手の斜面	ムクドリ	25羽	集団で餌を食べていた。
				土手の外側の畑	オナガ	23羽	農地脇高木の先端近くに群れを成して止まっていた。
	1月23日	新河岸川(大字寺尾地内)	寺尾調節池脇	河川の護岸脇	アオサギ	1羽	護岸の上に止まっていた。
	2月19日			河川	カワウ	1羽	川に沿って飛んでいた。
					オオバン	5羽	ときどき頭を川につっこみお尻を出していた。
			バン	2羽	2羽でゆったり泳いでいた。		
	2月22日		寺尾調節池	調節池	コサギ	1羽	餌を探していた。
			寺尾調節池脇	河川	カルガモ	9羽	
					ヒドリガモ	4羽	
	3月5日		寺尾調節池	池の淵	コサギ	1羽	冠羽がついていた。
					カワセミ	1羽	柵に止まっていて池の魚を捕らえたのを見た。
			寺尾調節池脇	対岸の土手	ウグイス	1羽	鳴き声だけきいた。
	2月14日	自宅付近(大字藤間地内)	外科医院	農地	ヒヨドリ	25羽	農地の野菜(人参)くずをあさっていた。
3月4日	ツグミ				2羽	耕し終わった畑で餌を探していた。	
	ハクセキレイ				5羽		
3月2日	自宅付近(大字藤間地内)	給食センター	近くに農地	ムクドリ	18羽	電線にとまっていた。	
40	3月15日	新河岸川(元町2丁目地内)	眼鏡橋の下の杭の上	河川	カワセミ	1羽	新河岸川(赤間川)眼鏡橋の下の杭の上にカワセミが止まって獲物を探していました。まさか赤間川にカワセミが飛んで来るとは…。きっと水がきれいになったせいですね。うれしくなりました。
47	3月15日	自宅付近(大字藤間地内)	外科医院	畑	ヒバリ	3羽	上空でホバリングしてさえずり続けていた、畑の中で餌を探していた。
	3月22日	新河岸川(大字寺尾地内)	寺尾調節池の向かい	河川	キジ	1羽	オス、低木の下から葦の草むらに入っていた。

【福原地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
3	平成21年3月	中福受水場(大字中福360)			メジロ	十数羽	
8	3月3日	くぬぎ山地区(大字中福地内)		山林	ドバト	1羽	他にも鳥が沢山いたが判別できなかった。ジョウビタキ?のような鳥がいた。
					スズメ	1羽	
					ハシブトガラス	1羽	
20	10月～4月	自宅(大字今福地内)		自宅の庭	オナガ・メジロ・ヒヨドリ・カラス・ドバト・ホオジロ・シジュウカラ	各1羽	
	1月				ウグイス	1羽	
37	1月30日	川越森林公園計画地 (大字砂新田地内)	第2ふれあいの森	樹林	オナガ	12羽	高木のコナラの先端にある巣に入っていた。他に2箇所の巣あり。
	2月10日		散歩道のベンチ付近		シジュウカラ	15羽	地面で餌を探していた。
	3月4日	川越森林公園計画地 (大字下松原地内)	墓地脇		エナガ	2羽	ジュリリ、ジュリリと鳴いていた、木にとまっていた。
38	2月20日	川越森林公園計画地 (大字今福地内)	ビューロー南側入口 から直ぐ	木立ち(ベンチ有)	コゲラ	1羽	緑のサポート活動中に通ったところに二人の男性がウォッチングを楽しんでいて、コゲラのことを教えてくれた。可愛らしい動きに感動。
47	1月30日	川越森林公園計画地 (大字下松原地内)	チェーンソー・アート脇	樹林	コゲラ	1羽	木をよじ登っていた。

【大東地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
5	1月・2月	川越水上公園遊歩道(大字池辺地内)			シメ・コゲラ・シジュウカラ・ツグミ・キジバト	多数	写真に撮ってみてはじめて顔がわかって本でみてはじめて名がわかった。(シメ)
8	1月25日	市民の森第8号(大字大袋地内)	駐車場付近	道路	ハシブトガラス	1羽	フェンスの上に止まっていた。
	ハクセキレイ				1羽	道路の真ん中を歩いていた。	
9	1月11日・12日13日・14日	自宅南側ベランダ(南台2丁目地内)	手すり	ベランダ	ヒヨドリ・スズメ	1羽	ベランダに植木鉢があり、赤いヒイラギの実をとりに来たものだと思う、フンが数個落ちていた。
		マンション(自宅)(南台2丁目地内)	西側空地	芝・草地	スズメ	12羽位	地面をしきりにつついていた。
		自宅一階の庭(南台2丁目地内)	ろう梅の木	庭	シジュウカラ	1羽	毎年、一階の家のろう梅の咲く頃に見かける。
		朝、ベランダのアブチロンの木(南台2丁目地内)	アブチロンの木	ベランダ	メジロ	2羽	アブチロンの赤い花にやってきた様子。
	1月18日	南大塚駅北口付近のコンクリートの上(南台2丁目地内)		コンクリート道	セグロセキレイ	1羽	コンクリートの道の上を歩いていた。前にコンビニがあるので食べ物でも落ちていたのかな？
		南大塚駅北口前広場(南台2丁目地内)	ブロック塀	陽だまり	スズメ	15羽	羽を膨らましてブロック塀に一列に並んで陽だまりを楽しんでいる様子。
22	1月7日	川越水上公園(大字池辺地内)		池	コガモ・ヒドリガモ・カルガモ・ユリカモメ		アシ原など多く残していると鳥類もかくれる場所と育てるのにも良いと思われます。
	入間川河原 林			ツグミ・シメ・シジュウカラ・ハクセキレイ・ダイサギ・コサギ・アオサギ・イソシギ・イカルチドリ・セグロセキレイ・キジバト			
				池	コガモ・ヒドリガモ・ハクセキレイ・カイツブリ		
	ミコアイサ				オス1羽・メス2羽		
	河原・林			イカルチドリ・カワセミ・セグロセキレイ・ハクセキレイ・アオサギ・ダイサギ・コサギ・シメ・シジュウカラ・ツグミ・モズ・エナガ・アオジ・カシラダカ・ジョウビダキ・ホオジロ・ノスリ・オオタカ・ハイタカ			
				池・林	ミコアイサ・カルガモ・ヒドリガモ・コガモ・カイツブリ・トビ・ツグミ・シジュウカラ・ムクドリ・ヒヨドリ・スズメ・カラス・セグロセキレイ・ハクセキレイ		
	ユリカモメ				4羽		
	シメ				50前後		
	イカル				40羽位		
	1月30日			池	ミコアイサ・コガモ・ヒドリガモ・カイツブリ・カルガモ		
				河原・林林	オオタカ・ハイタカ・トビ・ツグミ・モズ・シジュウカラ		
	1月31日				イカル	10羽位	
池・林		ミコアイサ・ヒドリガモ・カルガモ・コガモ・ツグミ・シメ・イカル・ムクドリ・ヒヨドリ・スズメ・カラス・キジバト					

【大東地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
29	1月23日	大字大袋新田地内	赤間川付近	田	キセキレイ	1羽	赤間川の浅瀬の中キセキレイが一羽歩いているのを初めてカメラでとらえた。
					セグロセキレイ	2羽	
		赤間川(大字大袋新田地内)	赤間川	河川	ハシブトカラス	2羽	
					スズメ	13羽	
	2月21日			浅瀬	ヒヨドリ・セグロセキレイ	1羽・1羽	
	1月23日	日東町地内			キジバト	2羽	近辺に木立があり、よく見ると枝で作った巣もカメラに収められてた。
	1月24日	農家近く(大字南大塚地内)	電線		キジバト	10羽	電線に一列に並んでいた。
		関越道路下(大字南大塚地内)		雑木林	オナガ・シジュウカラ	6羽・2羽	
	1月27日	関越道路下(大字南大塚地内)		道路	キジバト	4羽	枯葉や土の中のものをつついている。
	1月24日	線路そばの住宅(大字南大塚地内)		畑	ムクドリ	1羽	
	1月26日	自宅マンション(南台2丁目地内)	南側駐車場	土の駐車場	スズメ・ハシブトガラス	15羽・2羽	駐車場そばにあるネコのエサを食べに来る。
			1階	フェンスの上	ツグミ	1羽	
	2月11日		1階	庭	ツグミ・ヒヨドリ・スズメ	1羽・1羽・15羽	ロウ梅の枝にツグミ。スズメは群れて土の中の何かを食べている。
	1月30日	大字大袋新田地内	民家	ザクロの木	スズメ	10羽	あたたかい日だったので皆、南を向いてお日様をあびていた。
		赤間川(大字大袋新田地内)	田	河川	セグロセキレイ	4羽	
	2月9日	大字大袋新田地内	民家	雑木林	オナガ	5羽	群れをつくってケヤキの大木の先の方にとまっていた。
	2月21日	大字山城地内	民家	雑木林	キジバト	1羽	
				庭	スズメ・ヒヨドリ	10羽・1羽	
38	3月3日	川越水上公園(大字池辺地内)	バーベキューのエリア	木立ち	コゲラ	2羽	先日見たコゲラと同じ。近づいても直ぐには逃げず、次々と場所を替え、しばらくして反対方向に飛び去った。
	3月4日	自宅付近(大字大塚新田地内)	大塚小学校	電柱	オナガ	5羽	自宅2階のベランダから、電柱でっぺんでのさえずりが良く聞こえた。力強く、けたたましい鳴き声。
	3月6日			テレビアンテナ	オナガ	1羽	ピーピーピーと力強く鳴いたあと、毛づくろいの仕ぐさ。その後飛び去ったが、他に姿はなかったが複数、鳴き声あり。
48	12月中旬毎日	自宅の庭(大字南大塚地内)	西武線南大塚駅南側	自宅庭(サザンカ、ブナ、エゴノキ、モミジ、キウイ棚、甘夏、植込み)	メジロ	2羽	サザンカの花に来ている。
	1月10日～15日				ヒヨドリ	2～3羽	千両の赤実を食べに来た。全部食べた。
	1月17日				ジョウビタキ	1羽	毎冬に姿を見せるジョウビタキ。庭のお客様。
	1月26日				キジバト	2羽	木の枝に寄り添っている。
	1月28日				シジュウカラ	4羽	毎春巣箱を利用してきている。清掃した巣箱をのぞいていた。
	2月23日				オナガ	2羽	昨年エゴノキの頂点に巣をかけた。その近辺に来た。

【大東地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
49	平成21年1月20日	自宅(寿町1丁目地内)		自宅の庭	ウグイス	1羽	
	平成21年1月21日				メジロ	2羽	
	平成21年2月11日				メジロ	1羽	
	平成21年2月14日、17日				シジュウカラ	2羽	
	平成21年2月17日				メジロ	2羽	
	平成21年2月21日				ツグミ	1羽	
	平成21年3月2日				ヒヨドリ	数羽	ときどき来ていたがとうとう青木の実を喰いつくす。
	平成21年3月8日				メジロ	2羽	
	平成21年3月13日				ジョウビタキ	1羽	
	平成21年4月13日				ツバメ	2羽	
	平成21年4月24日				ウグイス	1羽	
	平成21年4月27日				ウグイス	1羽	
	平成21年5月17日				ツバメ		突然巣が壊され来なくなる。ヘビかカラスか？
	平成21年7月15日、18日				ウグイス	1羽	
	1月5日				シジュウカラ	2羽	ムクドリ数羽、毎日頻繁に来る。
	1月5日				スズメ		
	2月4日				ジョウビタキ	1羽	
	3月9日	ジョウビタキ		1羽			
	3月10日	ツグミ		1羽			
		近所で見かけた(寿町1丁目地内)			オナガ・ハシボソガラス・キジバト・ムクドリ・モズ・ハクセキレイ		
3月7日	川越水上公園(大字池辺地内)		ミコアイサ				
			ヒレンジャク	6羽			
50	3月1日	川越水上公園(大字池辺地内)		池	マガモ	30羽位	寒い日だったが、池にコイがいるのでコイのエサを鴨達も一緒に食べていた。
				セグロセキレイ	2羽		
				ツグミ	2羽		
		農家(大字豊田本地内)		屋敷の庭	ツグミ	4羽	畑の中にもいて、土の中のものを食べたり、ツバキの花の中からヒヨドリが出てきたりする。
					ヒヨドリ	2羽	
				畑	セグロセキレイ	3羽	
57	冬の間 (平成21年12月～平成22年3月)	川越水上公園(大字池辺地内)		林内	アオゲラ・アカゲラ・アカハラ・ウグイス・エナガ・オナガ・カシラダカ・キジバト・コゲラ・シジュウカラ・シメ・ジョウビタキ・ツグミ・ヒヨドリ・ムクドリ・メジロ・ヤマガラ		
				入間川	アオサギ・キセキレイ・コチドリ・セグロセキレイ		
				河川敷草原	アオジ・カワラヒワ・スズメ・チョウゲンボウ・トビ・ノスリ・ハクセキレイ・ヒバリ・ホオジロ・モズ		
				ボート池	オナガガモ・カイツブリ・カルガモ・カワウ・コガモ・ヒドリガモ・ミコアイサ・ユリカモメ		
				入間川・ボート池	カワセミ・コサギ		
				林内・河川敷草原	ハシブトカラス・ハシボソカラス		
	平成21年3月			林内	ヒレンジャク	7羽	イボタノキに群れていました。

【霞ヶ関地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
5	2月	初雁橋上流(大字的場地内)	入間川左岸	河川	スズメ	8羽	
22	1月7日	安比奈親水公園 (大字安比奈新田地内)		河原	セグロセキレイ・コサギ・ダイサギ・イカルチドリ・カワセミ・モズ・カシラダカ・カワウ		アシ原など多く残していると鳥類もかくれる場所と育てるのにもいいと思われます。
26	2月3日	安比奈親水公園 (大字安比奈新田地内)			モズ・ジョウビタキ(雄)・シメ・シロハラ・カワセミ	1羽	天気が良かったので自転車で公園に行ったらたくさんの野鳥が見れました。そこに居た人が言うには「チョウケンボウ」もいたとの事でした。安比奈公園はスポーツもでき、花も見れてとてもリフレッシュできる場所です。
					カワラヒワ	約10羽	
					シジュウカラ・エナガ・アオジ	3～4羽	
28	1月2日～2月7日	ゴルフ場付近(かすみ野3丁目地内)		自宅の庭	メジロ・ヒヨドリ・シジュウカラ・スズメ	2～3羽	庭の餌台に周日飛来。(餌の種類:穀類、蜜柑、落花生)
	1月16日				ミソサザイ	1羽	本年初の飛来。
	1月15日～2月7日				アオジ・ヤマガラ・ジョウビタキ	1羽～2羽	朝・夕の定刻時に飛来。
	1月20日～25日				シロハラ	1羽	早朝
	1月15日～30日				ツグミ	1羽	夕刻
	2月7日				エナガ	5羽	午前10時頃
	2月3日				カワラヒワ	2羽	午後2時頃
36	1月5日	南小畔川(大字笠幡地内)	花屋裏の下流	河川	コサギ	4羽	この環境を守ってほしいです。
	2月7日				セグロセキレイ	1羽	
	3月11日				カワセミ	1羽	
38	3月3日	安比奈親水公園 (大字安比奈新田地内)	牧場側から入って左側	土手	口ばしと足の色がオレンジ。顔は白。羽根に二筋白が入っていた。(ムクドリ?)	2羽	公園散策の帰りに見かけた。雀より大きくモズ位で、モズよりもスリム。草むらでエサを探している様子。

【霞ヶ関北地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
1	1年中	自宅(霞ヶ関東3丁目地内)		自宅の庭	オナガ・メジロ・ムクドリ		オナガ、ムクドリは一年中見られる。メジロは12月に入ってから柿の木に留まる。
5	1月・2月・3月	東上線鉄橋(大字小ヶ谷地内)	入間川桜の木	河川	チョウゲンボウ・コゲラ・ノスリ	1～2羽	穴あけに余念がないのか、近づいても逃げずにカメラを見たような気がする。カワイイ。(コゲラ) 大きい。この後飛び去りました。(ノスリ)
11 霞ヶ関北 地区地域 子どもサ ポート委員 会	1月6日	御伊勢塚公園(伊勢原町3丁目地内)		池	シジュウカラ	2羽	枝先で虫とりしていた。
					ドバト	5羽	
					カルガモ	28羽	
			立木		メジロ	2羽	
12 霞ヶ関北 地区地域 子どもサ ポート委員 会	1月6日	御伊勢塚公園(伊勢原町3丁目地内)	公園池	桜の木	シジュウカラ	2羽	激しく飛び跳ねる。
				池	カルガモ	30羽	ゆっくり泳ぐ。
					コサギ	30羽	枝と島で休む。
					カワウ	10羽	枝と島で休む。
13 霞ヶ関北 地区地域 子どもサ ポート委員 会	1月6日	御伊勢塚公園(伊勢原町3丁目地内)	池	池	シジュウカラ	2羽	2羽、とても仲がよかった。小さくてかわいい。
			木	木	メジロ	2羽	あまり見たことがない。
					ドバト	13羽以上	集団でいて、大きい。
			池	池	カルガモ	約25羽	泳ぐのが上手。いっぱいいた！
					バリケン	1羽	赤い足でこわい。
					コサギ	5羽	白い体でとてもきれい！
14 霞ヶ関北 地区地域 子どもサ ポート委員 会	1月6日	御伊勢塚公園(伊勢原町3丁目地内)	池	池	シジュウカラ	2羽	小さい。動き方がチョコチョコしてて面白い。
			木	木	メジロ	2羽	動くのがすばやい。
			道路	地面	ドバト	13羽以上	みんなで歩いてる。目が赤い。
			池	池	カルガモ	約25羽	2つの群れで泳いでる。
					コサギ	3羽	真っ白で背が高い。
			池の外	池の外	バリケン	1羽	足が赤い。でっかくてこわい。

【霞ヶ関北地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
15 霞ヶ関北 地区地域 子どもサ ポート委員 会	1月6日	御伊勢塚公園の池の木 (伊勢原町3丁目地内)	池	池	シジュウカラ	2羽	軽いから細い枝でも乗れる。
			木	木	メジロ	2羽	
			池	池	ドバト	13羽	首が赤い。
					カルガモ	25羽位	水に浮かぶ。
					バリケン	2羽	足が赤い。
					コサギ	4羽	すごく白い。
16 霞ヶ関北 地区地域 子どもサ ポート委員 会	1月6日	御伊勢塚公園(伊勢原町3丁目地内)	池	池	シジュウカラ	2羽	ピョンピョンはねてかわいかった。
			木	木	メジロ	2羽	ピーピーかわいい。
			池の中	池の中	カルガモ	約25羽	泳ぐのがとてもうまい。
					コサギ	3羽	真っ白できれい。
			木	木	ドバト	13羽以上	集団で歩いていた。
			池の外	池の外	バリケン	1羽	足が赤くてこわい。
17 霞ヶ関北 地区地域 子どもサ ポート委員 会	1月6日	御伊勢塚公園(伊勢原町3丁目地内)	池	池	シジュウカラ	2羽	2羽飛んでいた。
			木	木	メジロ	3羽	目がでかい。
					ドバト	13羽	首のところが赤い。
			池	池	カルガモ	25羽	茶色い。
					バリケン	1羽	足が赤い。
					コサギ	3羽	白い。
18 霞ヶ関北 地区地域 子どもサ ポート委員 会	1月6日	御伊勢塚公園(伊勢原町3丁目地内)	池	池	シジュウカラ	2羽	2匹がとても仲がよくて一緒にいた。
					メジロ	2羽	うちにもよく来る。
					ドバト	13羽	集団で歩いていた。
					カルガモ	約25羽	すいすい泳いでいる。
					バリケン	1羽	赤い足。
					コサギ	3～4羽	白くて、キレイ。
44	3月22日	入間川(大字小ヶ谷地内)	東上線鉄橋	河川	チョウゲンボウ	1羽	毎年観察できる。営巣している場所2箇所といわれる。
45	1月～2月	自宅(霞ヶ関東3丁目地内)	住宅街	自宅の庭	メジロ	2羽	枯木の間は虫を、花(椿、桜ん坊)が咲き始めると密を食べる様子。(カーテンを開けると逃げて残念。)
					ヒヨドリ・オナガ		一年中見られる。

【川鶴地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
3		小畔水鳥の郷公園(吉田新町1丁目地内)		池	アオサギ・バン・コサギ		
11 霞ヶ関北地区 地域子どもサ ポート委員会	1月6日	小畔水鳥の郷公園(吉田新町1丁目地内)		池	コサギ	31羽	ひなたぼっこしていた。
					カワウ	6羽	中島の木の上。
					カルガモ	4羽	
23	1月23日	小畔水鳥の郷公園(吉田新町1丁目地内)		池	コガモ	20羽	
					カルガモ	22羽	
					マガモ	6羽	
					オナガガモ	8羽	
					ヒドリガモ	14羽	
					カワウ	2羽	木の枝にいる様子。
					コサギ	10羽	
					カイツブリ	2羽	
					バリケン	1羽	
					オオバン	1羽	

【名細地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
2	12月26日	自宅(大字小堤地内)		自宅の庭	シジュウカラ・メジロ・ヒヨドリ・スズメ・コゲラ・ジョウビタキ		ヒヨが来ては餌台に乗せておくミカン、芋を独り占めして、メジロを追い掛け回すので餌籠に入れたらホバーリングをして食べていました。朝に満タンに入れておくバードバスの水も午後には3分の1くらい減ります。6月にはカルガモの親子が1泊2日庭の小さな小川もどきで過ごしました。
3	1月	学校敷地(大字鯨井地内)			ムクドリ・ヒヨドリ・シジュウカラ・セグロセキレイ・ツグミ・メジロ・コゲラ・ハクセキレイ	多数	
	2月	自宅(大字天沼新田)			シジュウカラ・ムクドリ・ヒヨドリ・キジバト・ツバメ	十数羽	
		新清掃センター(大字鯨井地内)			カワウ		
		小畔川		河川	アオサギ		
4 上戸小こども エコクラブ	12月26日	上戸小学校周辺(大字上戸地内)		竹林・樹上	オナガ・ヒヨドリ・ムクドリ	多数	
		上戸史跡公園(大字上戸地内)		グラウンド	ハクセキレイ・ムクドリ		
8	1月19日	(旧)新清掃センター建設事務所付近 (大字鯨井地内)		道路	ハクセキレイ	1羽	道端に一時留まっていた。
					ハシブトガラス	1羽	上空を飛んでいた。
					スズメ	50羽	桜の木に留まったり、ヨシ等の草むらを移動していた。
12 霞ヶ関北地区 地域子どもサ ポート委員会	1月6日	小畔川	河川敷	土手	ハクセキレイ	1羽	2～3羽ばたと対岸に行く。
				河川	カルガモ	30羽	ゆっくり泳ぐ。
23	1月23日	小畔川(大字吉田地内)	御伊勢橋～ 吉田橋 間	河川	コガモ	38羽	
					カルガモ	24羽	
					マガモ	12羽	
					ヒドリガモ	4羽	
					オナガガモ	4羽	
					ムクドリ	約60羽	木の枝にいる様子。
					スズメ	約50羽	芦にいる様子。
					ハクセキレイ	10羽	
					セグロセキレイ	3羽	
					カワセミ	2羽	芦に1羽、木の枝に1羽いる様子。
					アオサギ	1羽	
					キセキレイ	1羽	
32	2月28日	つばさ館近辺(大字鯨井地内)	名細小学校 付近	野原	イカル	14羽	はじめ3羽、つづいて14羽木にとまった。初めてみました。
				人家の木	ツグミ	4羽	
					ムクドリ	沢山	
34	3月3日	小畔川(大字小堤地内)	金堀橋	河川	オオタカ・ハシブトガラス	1羽	小畔川を散歩していたら、木の上でカラスが騒いでいてカメラを構えている人がいました。聞くとタカがカモを捕まえているという。私は反対側から少し近づきシャッターをきりました。

【名細地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
35	3月8日	小畔川左岸(八幡橋～精進場橋)		川筋、土堤、水田	キジ	4羽	2月下旬より姿を見かける。さえずりは3月始めより各2～3羽。
					ヒバリ	3羽	
					カワラヒワ	25羽	
					ホオジロ	7羽	2月にチョウゲンボウの狩りを2～3度見かける。全て不調であった。
					チョウゲンボウ	1羽	
					モズ	3羽	
					ハクセキレイ	7羽	
					カルガモ	6羽	
					カワウ	2羽	
					カワセミ	1羽	
					ヒヨドリ・ハシブトガラス・スズメ・キジバト・ムクドリ		
					コサギ	8羽	
					チュウサギ	2羽	
					アオサギ	1羽	
					ツグミ	7羽	
		小畔川付近(八幡橋～精進場橋)	住宅地	庭	エナガ	3羽	※近くの住宅地の庭で見られた。
					シジュウカラ	4羽	
41	3月13日	小畔川左岸(金堀橋～八幡橋～精進場橋)		河原・土堤・水田(7:30～9:30)	ハシブトガラス・ハシボソガラス・スズメ・ムクドリ・ヒヨドリ・キジバト		*ヒバリは姿を見せず、声も無し。
					モズ	6羽	
					シジュウカラ	4羽	
					ノスリ	1羽	*ノスリは上空を通過。
					ハクセキレイ	5羽	
					アオサギ	1羽	
					チュウサギ	1羽	*コサギを全く見ず。
					カルガモ	8羽	
					カワラヒワ	7羽	
					チョウゲンボウ	1羽	
					ジョウビタキ	2羽	
					ツグミ	7～10羽	
					ホオジロ	6羽	
					カワウ	2羽	
44	3月17日	大堀館跡(大字下広谷地内)			ルリビタキ		メス

【名細地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
53	3月24日	小畔川左岸(八幡橋～精進場橋)		水田、川筋	ツグミ	6羽	
					モズ	5羽	
					ハクセキレイ	10羽	
					カワラヒワ	21羽	
					カワウ	1羽	
					アオサギ	1羽	
					キジ	2羽	
					ホオジロ	11羽	
					ヒバリ	3羽	
					ツバメ	4羽	2～4日前からツバメを見る。
					カルガモ	8羽	
					チョウゲンボウ	1羽	チョウゲンボウの狩を見る。⇒失敗。
					ジシュウカラ	3羽	
					スズメ・ハシボソカラス・ヒヨドリ・ムクドリ		ハシボソカラスが営巣。
					キジバト	4羽	
	3月27日	小畔川左岸(八幡橋～精進場橋、遊水地)		池、水田、河川	アオサギ	1羽	チョウゲンボウは見なかった。 ヒバリが高くさえずるのに冬鳥はまだいる。
					コサギ	3羽	
					カルガモ	6羽	
					コガモ	30羽	
					ヒドリガモ	10羽	
					ヒバリ	5羽	
					ツグミ	10羽	
					ホオジロ	3羽	
					カワラヒワ	20羽	
					ハクセキレイ	5羽	
					ツバメ	5羽	
					シジュウカラ	3羽	
					ジョウビタキ	1羽	
					ムクドリ・ヒヨドリ・スズメ・キジバト・ハシボソカラス・ハシブトカラス		
54	ほぼ1年中	自宅庭及び近隣(大字下広谷地内)	自宅の庭及び近隣	キジバト	つがい1組	春に仔を連れてくる。	
	スズメ・シジュウカラ・ハシブトカラス			数多し			
	ムクドリ・ヒヨドリ			冬は群れる			
	メジロ・オナガ・コゲラ			数多し			
	ウグイス			1羽	さえずりを始める前。春の声は良く耳にするのに姿はあまり見たことがないので、庭にいるのを見た時は貴重なものを見たような気がした。意外と地味な色をしていた。		
	ツグミ			1羽	4年ほど前から飛来してその後毎年来る。		
	ジョウビタキ(♂)			1羽	初めて目にした時はおどろいた。ジョウビタキはとてもおしゃれでスマート。		
	シメ			1羽	シメはなんだか頭でっかちで小太り。どちらも個性があってかわいい。		

【山田地区】

NO.	調査日	調査場所			鳥の種類	鳥の数	感想・その他
		所在地	目印	フィールド種類			
24	平成21年 11月	自宅(大字福田地内)		自宅の庭	メジロ・ウグイス・ヒバリ・ジョウビタキ・オナガ・キジ・コジュケイ・キジバト・スズメ・ムクドリ・ハクセキレイ・キセキレイ・ハシブトガラス・ホオジロ		
					ヒヨドリ・モズ		赤い実を食べる。
					オオタカ		
				田	アマサギ		
		落合橋付近(大字福田地内)	堤防	河川	カワラヒワ・コサギ・オオヨシキリ		
42	12月14日	大字寺山地内	牛乳販売店そば	草薺、田、畑	キジ	3羽	オス1羽・メス2羽。寺山運動公園の辺り(土手を越えた草薺の中)や牛乳販売店より西の田んぼや畑、北環状線を越えて西や北の方で見かけます。最近、オスの泣き声が聞こえるくらいです・・・。
43	2月	北部地域ふれあいセンター付近 (大字山田地内)		庭先	メジロ	5羽	サザンカの蜜を吸っていた。
	3月				ジョウビタキ		庭の木にとまり、降りて虫を食べていた。
	2月				チョウゲンボウ	1羽	小鳥の群れを追いかけていました。
	2月				シメ	1羽	高い空を鳴きながら飛ぶ。
44	3月16日	自動車製品工場裏 (大字山田地内)			チョウゲンボウ	2羽	工場の建物のいずれかでツガイで営巣しているのではないかな。

《皆さまからお寄せいただいた写真》※その一部を地区別にご紹介します。

【本庁地区】



アオバズク (No. 33)



アオゲラ (No. 33 仙波東照宮)



カワセミ (No. 33 仙波東照宮)



シロハラ (No. 33 中院)



ツミ (No. 33)



ルリビタキ (No. 33 仙波東照宮)

【芳野地区】



カモメ・コサギの群れ (No. 36 伊佐沼)



カルガモの親子 (No. 61 伊佐沼)

【古谷・南古谷地区】



ヒヨドリ (No. 60 川越グリーンパーク)



メジロ (No. 61 自宅の庭)



ダイサギ (No. 37 新河岸川)



モズ (No. 47 新河岸川)

【高階・福原地区】



コサギ (No. 37 寺尾調節池)



アオサギ (No. 37 寺尾調節池)



ヒバリ (No. 47 畑)



キジ (No. 47 新河岸川)

【大東地区】

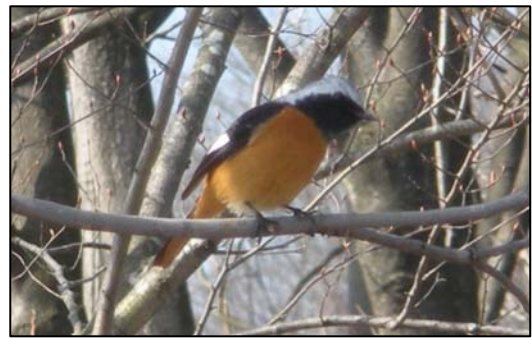


シメ (No. 5 川越水上公園)



ヒヨドリ (No. 9 自宅の庭)

【霞ヶ関・霞ヶ関北・川鶴地区】



モズ・ジョウビタキ (No. 26 安比奈親水公園)



カワセミ・セグロセキレイ・コサギ (No. 36 南小畔川)

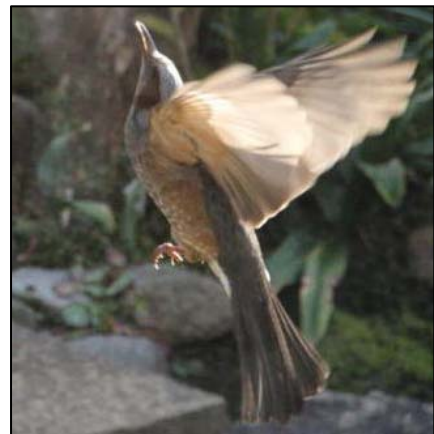


ノスリ・コゲラ・スズメ (No. 5 入間川)



アオサギ・バン (No. 3 小畔水鳥の郷公園)

【名細地区】



シジュウカラ・ヒヨドリ (No. 2 自宅の庭)



シジュウカラ・メジロ (No. 3 学校敷地)



アオサギ (No. 3 小畔川)



キセキレイ (No. 23 小畔川)



イカル (No. 32 つばさ館近辺)



オオタカ (No. 34 小畔川)

【山田地区】



キジ (No. 42 大字寺山地内)



チョウゲンボウ (No. 44 自動車製品工場裏)

iii) 保護が望まれる鳥類

希少種として埼玉県レッドデータブック（2008 動物編）に記載されている種を選定しました。皆さまからいただいた野鳥のデータ74種のうち、20種類が上記レッドデータブックに掲載されていました。

ちなみに県内で生息している331種（埼玉県レッドデータブック 2008）のうち、97種が上記レッドデータブックに掲載されています。

種名	目	科	埼玉県	国	その他
チュウサギ	コウノトリ目	サギ科	(繁殖鳥) 絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	
オオタカ	タカ目	タカ科	(繁殖鳥) 絶滅危惧Ⅱ類 (越冬鳥) 絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	種の保存法対象種
ツミ	タカ目	タカ科	(繁殖鳥) 準絶滅危惧	—	
ハイタカ	タカ目	タカ科	(繁殖鳥) 情報不足 (越冬鳥) 準絶滅危惧	準絶滅危惧	
ノスリ	タカ目	タカ科	(繁殖鳥) 準絶滅危惧 (越冬鳥) 準絶滅危惧	—	
チョウゲンボウ	タカ目	ハヤブサ科	(繁殖鳥) 準絶滅危惧	—	
イカルチドリ	チドリ目	チドリ科	(繁殖鳥) 準絶滅危惧	—	
タゲリ	チドリ目	チドリ科	(越冬鳥) 準絶滅危惧	—	
イソシギ	チドリ目	シギ科	(繁殖鳥) 準絶滅危惧	—	
アオバズク	フクロウ目	フクロウ科	(繁殖鳥) 地帯別危惧	—	
カワセミ	ブッポウソウ目	カワセミ科	(繁殖鳥) 絶滅のおそれのある地域個体群	—	
アオゲラ	キツツキ目	キツツキ科	(繁殖鳥) 地帯別危惧	—	
ルリビタキ	スズメ目	ツグミ科	(越冬鳥) 地帯別危惧	—	
ウグイス	スズメ目	ウグイス科	(繁殖鳥) 地帯別危惧	—	
エナガ	スズメ目	エナガ科	(繁殖鳥) 地帯別危惧	—	
ヤマガラ	スズメ目	シジュウカラ科	(繁殖鳥) 地帯別危惧	—	
ホオジロ	スズメ目	ホオジロ科	(繁殖鳥) 地帯別危惧	—	
アオジ	スズメ目	ホオジロ科	(繁殖鳥) 準絶滅危惧	—	
バン	ツル目	クイナ科	(繁殖鳥) 準絶滅危惧	—	
オオバン	ツル目	クイナ科	(繁殖鳥) 絶滅危惧ⅠA類	—	

《埼玉県レッドデータブック（2008 動物編）希少カテゴリー区分》

・絶滅種（既に絶滅したと考えられる種及び亜種）

・絶滅危惧種

Ⅰ類（絶滅の危機に瀕している種及び亜種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。）

ⅠA類（ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの。）

ⅠB類（ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの。）

Ⅱ類（絶滅の危機が増大している種及び亜種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。）

・準絶滅危惧（存続基盤が脆弱な種及び亜種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。）

・情報不足（評価するだけの情報が不足している種及び亜種。）

- ・絶滅のおそれのある地域個体群（地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの。）
- ・地帯別危惧（地帯別に見たときに存続基盤が脆弱な種及び亜種。現時点での全県的な絶滅危険度は低い、生息条件の変化によっては、地帯別絶滅または上位ランクに移行する要素を有するもの。）

【繁殖鳥】

巣・卵・ヒナ等の確認、若しくは、その種の繁殖期間内に最低3週間以上同一場所に生息し、さえずり、求愛などの繁殖行動により、同地域で繁殖していると考えられるもの。

【越冬鳥】

冬期間（主に11～2月）に、最低3週間以上にわたって、同一場所で生息が認められ、同地域で越冬していると考えられるもの。

【種の保存法】

正式には「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」といい、国内外の絶滅のおそれのある野生生物を保護するために、平成5年4月に施行された。

8. ま と め

平成21年12月から平成22年3月までの短い期間でしたが、皆さまから沢山の情報を集めることができました。今回集まった情報は、本市における貴重な野鳥の資料として今後の施策に活用していきたいと思います。今回皆さまからいただいた情報をみると、市街地や田、畑、寺院等の樹林地からも多くの情報が集まりましたが、特に伊佐沼や川越水上公園、御伊勢塚公園その他河川等から、沢山の情報をいただくことができました。やはり、池、沼、河川等の水辺のある自然環境の豊かな場所においては、水鳥その他の野鳥を観測するのに適していたのではないかと思います。また、市民の憩いの場として多くの人が集まるこのような場所は、人と自然との繋がりを持たせてくれる貴重な場所といえます。今回情報をお寄せ下さった方々や、この報告書を読んで下さった方々に、身近な自然環境や生物多様性について興味をもっていただけたら幸いです。

これまで市では、公園等の特定の場所についての自然環境調査を行なった経緯はあるものの、市全域において調査を行なったことはありませんでした。

今回寄せられた情報の中には、オオタカなど埼玉県内あるいは国内においても希少な野鳥として分類されているものもいくつか見つかりました。これらの情報をまとめると、本市における現在の自然環境は、まだ豊かであると言えるのではないかと思います。ただし、今後も森林伐採等が進んでいくと現在の自然環境も保てなくなる恐れがあります。

今回見つかった希少な野鳥その他の多様な生き物を次世代に遺していくためには、現状の緑を含めた自然環境をこれからも出来る限り保全していくと共に、失われた緑を取り戻していくことが必要であると考えます。

最後に、今回野鳥の調査を実施するにあたり、ご教示を下さった（財）埼玉県生態系保護協会 川越坂戸鶴ヶ島支部長 笠原啓一様をはじめ、かわごえ環境ネット自然環境部会、一部自治会、その他ご協力をいただいた全ての皆さまに厚く御礼申し上げます。

参考文献

- 埼玉県レッドデータブック 2008 動物編
- 環境省（自然環境局野生生物課）ホームページ
- （仮称）川越市森林公園自然環境調査業務委託 報告書
- （仮称）川越市森林公園計画地内生物調査等業務委託 報告書
- 仙波河岸史跡公園自然環境調査業務 報告書
- （仮称）池辺公園自然環境調査検討業務委託 報告書



ダイサギとコサギ（宮澤宏次様提供写真）

平成21年度 自然環境調査
「あなたのまわりの野鳥をお知らせ下さい。」報告書
平成21年12月25日～平成22年3月31日
発行 川越市
問い合わせ先 環境部環境政策課
〒350-8601 川越市元町1-3-1
TEL 049-224-5866（直通）
E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp

この報告書は再生紙を使用しています。